

The Exhibition Exploring the World Expo and Anti-World Expo
小展示 Movements Through Religion and Avant-garde Art

前衛芸術と宗教からみた



映画『いなばの白うさぎ』©ゼロ次元・加藤好弘アーカイブ

万博と反万博

2025 9.30 tue → 10.11 sat

開館時間：8:50～19:30（月～金曜日）／8:50～19:00（土曜日）

休館日：2025年10月5日（日曜日）

会場：和光大学附属梅根記念図書・情報館 梅根記念室
（東京都町田市金井ヶ丘5-1-1）

入場料：無料（学外の方もご自由にご覧いただけます）

同時開催イベント

ゼロ次元・加藤好弘『いなばの白うさぎ』（1970年／2017年、46分）上映

＋ティーチイン「前衛芸術と宗教からみた万博と反万博」

日時：2025年10月11日（土曜日）14:30開場、15:00開会

場所：和光大学J 401教室 ※詳しくは裏面をご確認ください

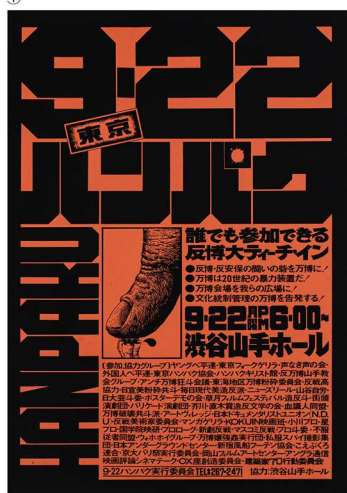
主催：JP24K03591「1960年代から70年代の日本のグラフィックデザインをめぐる領域横断性の研究」

共催：河出書房新社、戦後芸術資料保存 後援：和光大学表現学部芸術学科

お問い合わせ（展示・イベント共） E-mail：s.hosoya@wako.ac.jp（細谷）

前衛芸術と宗教からみた万博と反万博

1970年に開催された大阪万博では、建築やデザイン、美術、映像表現など、さまざまな分野からの参加があると同時に、万博に反対する議論や表現が巻き起こりました。この小展示では、当時の宗教から示された万博への意志表示、反万博を掲げた前衛芸術の表現者たちによる運動を、写真やポスター、機関誌など当時の資料から紐解きます。戦後日本の高度経済成長を象徴する存在としての万博、そして反万博運動が現代社会に投げかける問いを捉えるとともに、55年後の大阪・関西万博を考察します。



①万博粉碎ブラック・フェスティバル（1969年6月10日、京都大学教養部ほか／京都）写真＝平田実、©HM Archive、提供＝Taka Ishii Gallery Photography / Film ②反博ティーチ・イン（1969年9月22日、山手教会ホール／東京・渋谷）ポスター デザイン＝渡辺千尋、提供＝戦後芸術資料保存 ③万博粉碎ブラック・フェスティバル（1969年6月8-12日、池袋アートシアター／東京ほか）ポスター ④万国博覧会「古河館・ビルマ館」（1970年） ⑤モルモンパビリオンパンフレット（1970年） ⑥大阪万博の日本館歴史展示 通産省企業局『日本万国博覧会政府出展報告書』（1971年） ⑦キリスト教館パンフレット（1970年）

日程：2025年9月30日（火）～10月11日（土）

開館時間：8:50～19:30（月～金曜日）／8:50～19:00（土曜日）／日曜日休館

会場：和光大学附属梅根記念図書・情報館 梅根記念室（東京都町田市金井ヶ丘5-1-1）

入場料：無料（学外の方もご自由にご覧いただけます）

主催：JP24K03591「1960年代から70年代の日本のグラフィックデザインをめぐる領域横断性の研究」

共催：河出書房新社、戦後芸術資料保存／後援：和光大学表現学部芸術学科

同時開催イベント 映画上映＋ティーチン「前衛芸術と宗教からみた万博と反万博」

日時：2025年10月11日（土）14:30開場、15:00開会

会場：和光大学J 401教室

入場料等：無料、予約不要（学外の方もご参加いただけます）

映画上映：ゼロ次元・加藤好弘『いなばの白うさぎ』（1970年、スペシャル・エディション [2017年]、二面マルチ、46分）

* 作品には一部過激な表現が含まれますのでご注意ください。

問題提起：細谷修平（和光大学表現学部客員研究員）、君島彩子（和光大学表現学部芸術学科講師）

ティーチン：角尾宣信（和光大学表現学部総合文化学科准教授）、君島彩子、細谷修平

お問い合わせ（展示・イベント共） E-mail：s.hosoya@wako.ac.jp（細谷）